

[2016年4月18日にテラデータ・コーポレーションより発表されたプレスリリースの抄訳です]

2016年5月19日

日本テラデータ株式会社

テラデータ、グローバル IoT 分析チームを組織化

IoT データ・ストリームの分析を提供

TERADATA UNIVERSE: ドイツ、ハンブルグ発 — ビッグデータ分析とマーケティング・アプリケーションを扱う、テラデータ・コーポレーション (NYSE: TDC、以下テラデータ) は、Teradata Labs (テラデータ・ラボ: テラデータ・コーポレーションの R&D 部門) 内にグローバル IoT 分析チームを新設したことを発表します。このチームは、米国、英国、インドを拠点とし、モノのアナリティクス (AoT: Analytics of Things) から最大の価値を引き出すイノベーションの開発に注力します。IoT 分析チームは、データ・サイエンティスト、データ・エンジニア、ソフトウェア設計者から構成され、新たなクラウド・ベースの分析ソリューションやサービスを構築し、モノのインターネット (IoT: Internet of Things) のための高度な分析やデータ移動、データベース管理をより容易にする役割を担います。

「当社の精鋭が、AoT 実現に向け、最高のテクノロジーの確立に全力を注いでいます。今回の発表は、センサー・データの移動や、大量データ処理のためのデータ管理システムの最適化、IoT データ・ストリームのリアルタイムな高度分析などをより容易にするものです。弊社は、お客様に IoT データ分析に有効なツールやテクノロジーを提供し、新たな洞察 (インサイト) や分析、利活用事例を得て頂きたいと考えています。」と Teradata Labs のプレジデントである Oliver Ratzesberger (オリバー・ラッツェスバーガー) は述べています。

Teradata Aster Analytics: いつでも、どこでも

Teradata Aster Analytics (テラデータ・アスター・アナリティクス) は IoT データを活用して、「なぜこうなったのか」という問いに対する答えを導き出します。事前構築済みの分析関数には、新しい IoT データ準備機能や、マシンの反応パターンを迅速に把握、検知するためのマシン・ラーニング技法が含まれます。これにより、リスク軽減、メンテナンスコストとダウンタイムの削減、生産の増加を実現します。Aster Analytics は、大量の IoT データの中に隠れた有意で関連性の高い洞察を、より容易かつ迅速に発見し、これをミリ秒単位のパフォーマンスで実現します。

さらに、生成されたマシン・ラーニングのモデルの多くは容易に他に移植でき、Java を実行可能なあらゆる業務環境で仮想的に動作させることができます。Teradata Aster Scoring SDK (ソフトウェア開発キット) により、アナリストは、Aster の IoT 分析モデルをほぼすべての IoT エッ

ジ・サーバー、パブリック・クラウド、およびデータ・センターに容易に導入できます。

Teradata Listener 強化機能による IoT データ・ストリームの迅速な収集と分散

テラデータは、Teradata Listener (テラデータ・リスナー) の IoT 機能を拡張し、分析対象のセンサー・データ・ストリームを容易に取得、分散できるようにするコネクタを提供します。連続したデータ・ストリームの収集や管理は通常、は複雑で多大な労力を要する作業です。これらの新しい接続オプションにより、Teradata Listener は、オンプレミスまたはクラウドのいずれにおいても、新しいセンサー・データ・ストリームを Teradata Unified Data Architecture に容易かつ迅速に伝送できるようになります。

Global IoT 分析チーム

IoT 分析チームでは、マシン・ラーニングや高度分析の技法を将来的にはシステム管理や開発運用に適用させる予定です。現在は、パフォーマンスやワークロードの混雑状態などの複雑な問題を秒単位で解決することを目指し、Teradata システムにマシン・ラーニングを適用しています。Analytics of Things サービスは、以下のような数多くのソリューションを実現します。

- **早期警告検知:** 予測分析を利用して、マシンやデバイスの問題をより早く検知し、修正。これにより、修理や保証コストの削減と併せ、ブランド価値の保全が可能に
- **資産の連続的な監視:** 購入単位ではなく、時間単位の契約や利用回数制料金設定による新たな収益機会や価格戦略を実現
- **物的資産のリアルタイム監視および分析:** 企業は、セキュリティ・アラート、エネルギーおよび燃料の消費、非稼働状態、欠陥部品、地理的位置などを把握し、これらを含む様々なリアルタイムの洞察に基づいたアクションが可能に

これらの新たなテクノロジーおよびサービスは、2016 年第 2 四半期より提供を開始します。

関連リンク (英語)

- [Teradata IoT](#)
- [ボルボ社: データが生み出すイノベーション](#)
- [シマンテック社: Teradata Unified Data Architecture で競合優位性を推進](#)
- [フレックス社: IoT、データ、アナリティクスを活用した革新](#)

以上

本プレスリリースの原文は [Teradata News Room](#) をご参照ください。

###

◆ Teradata Corporation について

テラデータ・コーポレーションは、顧客企業がデータ活用から、競合他社よりもより多くの価値を引き出すことを支援しています。テラデータのビッグデータ分析ソリューション、統合マーケティング・アプリケーションまた専門家チームから構成される優れたポートフォリオは、顧客企業にデータ活用から持続可能な競合優位性を推進します。 <http://www.teradata.com/>

◆ 日本テラデータについて

日本テラデータ株式会社は、テラデータ・コーポレーションの日本法人です。統合データウェアハウス、ビッグデータ分析ソリューション、マーケティング・アプリケーションおよび関連サービスに関するコンサルティング、構築支援、教育、メンテナンスサポートなど各種サービスを提供しています。

* Teradata は、米国テラデータ・コーポレーションの米国およびその他各国における商標または登録商標です。

###